

Hib (ヒブ) 感染症予防接種を受ける方へ

下記注意事項をご確認のうえ、接種を希望する指定医療機関(裏面参照)に、お出かけください。

対象者

生後2月から生後60月に至るまでの間にある方

接種回数及び接種間隔

接種開始時の月齢	回数・間隔		標準の間隔	備考
【標準的な接種期間】 生後2月から 生後7月に至るまで	初回 3回	27日以上(医師が認めるときは20日)の間隔をおく	27日以上 56日まで	2回目、3回目の接種は、生後12月に至るまでに行い、それを超えた場合は行わない。
	追加 1回	3回目終了後7月以上の間隔をおく	7月以上 13月まで	この場合、追加接種は初回最後の接種終了後27日(医師が認めるときは20日)以上の間隔をおいて1回行う。
生後7月に至った日の翌日から 生後12月に至るまで	初回 2回	27日以上(医師が認めるときは20日)の間隔をおく	27日以上 56日まで	2回目の接種は、生後12月に至るまでに行い、それを超えた場合は行わない。
	追加 1回	2回目終了後7月以上の間隔をおく	7月以上 13月まで	この場合、追加接種は初回最後の接種終了後27日(医師が認めるときは20日)以上の間隔をおいて1回行う。

生後12月に至った日の翌日から生後60月に至るまで・・・1回

一般的注意

(1) 事前に予約が必要です。(詳しくは各医療機関にお問い合わせください。)

予約時に伝えること

予防接種の種類・・・Hib(ヒブ)感染症予防接種
 子どもの氏名、生年月日、保護者名、住所、電話番号
 今までのHib(ヒブ)感染症予防接種の回数と接種日
 最近接種した予防接種名と接種年月日

(2) 予約日に、都合により接種できない場合や体調が悪い場合は、予約先に連絡し予約日を変更してください。

(3) 予診票は事前に記入してください。

- ・太枠内を、黒のボールペンで記入してください。
- ・診察前体温は、接種前に医療機関で測定した体温を記入します。

(4) 接種当日は母子健康手帳、予診票、本人確認書類(マイナ保険証等)、子ども医療費受給者証を持参してください。

(5) 接種は健康状態の良好なときに受けてください。

(6) 接種当日までに「予防接種と子どもの健康」の冊子をよく読んでお出かけください。

(7) ガンマグロブリン製剤の注射を受けたことがあるお子さんについての接種時期については、かかりつけ医と相談してください。

(8) 住民登録のない方は、事前に保健センターへご相談ください。

接種後の注意

- 1 接種後1週間は、副反応の出現に注意しましょう。
- 2 接種部位は清潔に保ちましょう。入浴は差し支えありませんが、接種部位をこすることはやめましょう。
- 3 重い健康被害が生じた場合、厚生労働大臣が予防接種によるものと認定したときは、予防接種健康被害救済制度の給付対象となります。

お問い合わせは各市町村の保健センターへ

津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村